

ビラセプト錠250mg

【この薬は？】

販売名	ビラセプト錠250mg Viracept Tab. 250mg
一般名	ネルフィナビルメシル酸塩 Nelfinavir mesilate
含有量 (1錠中)	292.25mg (ネルフィナビルとして250mg)

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するとき特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、「医薬品医療機器総合機構ホームページ」
<http://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、抗ウイルス剤（HIVプロテアーゼ阻害剤）と呼ばれるグループに属する薬です。
- ・この薬は、HIV（ヒト免疫不全ウイルス）のプロテアーゼを阻害してウイルスの増殖をおさえます。
- ・次の病気の人に処方されます。

HIV感染症

- ・この薬は、他の抗HIV剤と併用されます。
- ・この薬を、自己判断で使用を中止したり、量を加減したりすると、病気が悪化したり効きにくくなるおそれがあります。指示どおりに飲み続けることが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

- 次の人は、この薬を使用することはできません。
 - ・過去にビラセプト錠に含まれる成分で過敏な反応を経験したことがある人
 - ・次の薬を使用している人
トリアゾラム、ミダゾラム、アルプラゾラム、ピモジド、バツカク誘導体、アミオダロン塩酸塩、キニジン硫酸塩水和物、リファンピシン、エレトリプタン臭化水素酸塩、エプレレノン
- 次の人は、慎重に使う必要があります。使用する前に医師または薬剤師に教えてください。
 - ・肝臓に障害のある人
 - ・血友病の人および著しく出血しやすい人
- この薬には併用してはいけない薬[トリアゾラム(ハルシオン等)、ミダゾラム(ドルミカム等)、アルプラゾラム(コンスタン、ソラナックス等)、ピモジド(オーラップ)、バツカク誘導体、アミオダロン塩酸塩(アンカロン等)、キニジン硫酸塩水和物、リファンピシン(アプテシン、リファジン、リマクタン等)、エレトリプタン臭化水素酸塩(レルパックス)、エプレレノン(セララ)]や、併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

飲む量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。

通常、成人は1回5錠を1日2回、または1回3錠を1日3回食後に飲みます。

●どのように飲むか？

コップ1杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。

●飲み忘れた場合の対応

決して2回分を一度に飲まないでください。

気がついた時に、1回分を飲んでください。ただし、次の飲む時間が近い場合は1回とばして、次の時間に1回分飲んでください。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

異常を感じたら、ただちに受診してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・この薬は、患者さんやそれに代わる適切な人が次の点について十分に理解できるまで説明を受け、同意してから使用が開始されます。
 - ・この薬はH I V感染症を根本的に治すものではありません。この薬を飲んでいても、病気が進行する可能性がありますので、身体状況の変化は全て医師に報告してください。
 - ・この薬を長く飲んだ場合の影響についてはわかっていません。
 - ・この薬が、性的接触や血液を通した他者へのH I V感染の危険性を低下させるかどうかについては証明されていません。
- ・この薬は必ず食後に飲んでください。空腹時に飲むと効果が弱くなります。

- ・医師への相談なしで、飲む量を変えたり、飲むのを止めないでください。
- ・この薬でもっとも頻度の高い副作用は下痢です。また、使用を開始してから平均10日後くらいに発疹があらわれることがあります。これらの症状があらわれた場合は、医師または薬剤師に相談してください。
- ・この薬を含めて、HIV感染症の薬を飲み始めた後、免疫力が回復し、日和見感染などに対する炎症反応（発熱、下痢など）があらわれたり悪化したりすることがあります。
- ・この薬を含めて、HIV感染症の薬によって体の脂肪の分布が変化し、顔や手足がやせたり、おなかのまわりが大きくなったりすることがあります。
- ・妊婦または妊娠している可能性がある人は医師に相談してください。
- ・授乳を中止してください。
- ・セイヨウオトギリソウ（St. John's Wort、セント・ジョーンズ・ワート）を含有する食品はこの薬に影響しますので、控えてください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を飲んでいることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意いただきたい重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
糖尿病 とうにょうびょう	からだがだるい、体重が減る、水を多く飲む、のどの渇き、尿の量が増える
血糖値の上昇 けつとうちのじょうしょう	からだがだるい、脱力感
出血傾向 しゅっけつけいこう	鼻血、歯ぐきの出血、あおあざができる、出血が止まりにくい

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	からだがだるい、脱力感、体重が減る
顔面	鼻血
口や喉	水を多く飲む、のどの渇き、歯ぐきの出血
皮膚	あおあざができる
尿	尿の量が増える
その他	出血が止まりにくい

【この薬の形は？】

形状		長い楕円形の錠剤		
		 上面	 下面	 側面
直径	長径	19.1 mm		
	短径	6.4 mm		
厚さ		6.1 mm		
重さ		615 mg		
色		うすい青色（フィルムコート）		
識別コード		VIRACEPT-250mg		

【この薬に含まれているのは？】

有効成分	ネルフィナビルメシル酸塩
添加物	クロスポビドン、ケイ酸カルシウム、ステアリン酸マグネシウム、青色2号、ヒプロメロース、トリアセチン

【その他】

●この薬の保管方法は？

- ・直射日光と湿気を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
- ・この薬は吸湿性がありますので、特に湿気を避けて保管してください。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：日本たばこ産業株式会社 医薬事業部

医薬情報部

電話：03-6635-3579

受付時間：9時～17時30分

（土、日、祝日、その他休業日を除く）

販売会社：鳥居薬品株式会社 (<http://www.torii.co.jp>)

お客様相談室

電話：0120-316-834

受付時間：9時～17時30分

（土、日、祝日、その他休業日を除く）